

目 次

献辞	佐藤達郎	i
謝辞	佐藤和哉	iii
川端康雄教授略歴		vii
研究業績		x

「透明な批評」で読むアガサ・クリスティ

——ミス・マーブルの履歴書 (2) 人物相関図

坂田薫子 1

世界の終末後のクルーソー：『ロビンソン』変形譚として

I am Legend (1954) を読む

佐藤和哉 31

『お気に召すまま』と『ビグマリオンの彫像の変身と諷刺詩集』

——十六世紀末から十七世紀初頭における諷刺

佐藤達郎 47

Visible Maps of Time: British Sun-dial Gardens in the Early

Twentieth Century

Peter Robinson 69

人生の複数の意味 ——デイヴィッド・ミッチェル

『ナンバー 9 ドリーム』と日本のテロリズム

奥畑 豊 89

「ブランケットのような過去」 ——ジーン・リース

『おはよう、真夜中』と布地のイメージ

押田晃子 105

The Cross-Cultural Aspects of the Aesthetic Movement:

The Encounter between British and

American Writers

海老名恵・井上亜紗 125

Sword of Honour が問う戦争と個人

甲野恵子 141

ニーチェを読むシモンズ

——永劫回帰とデカダント的欲望の間

庄子ひとみ 163

ジョン・ラスキンの「ガイド」と

J. P. フォーンソーブの「索引」

花角聡美 177

アーノルド・ウェスカーの『根っこ』から読み解く

フォートリヴァイヴァルへの希求 廣瀬絵美 197

日本女子大学大学院文学研究科英文学専攻 2022 年度開講科目 217

2021 年度 Veritas 賞・島田賞受賞論文 225

2022 年度修士論文題目 225

研究室だより 227

編集後記・投稿規程 235